

## 平成27年度 市民事業交流会実施状況について

## 講師

日本ファンドレイジング協会 理事 徳永洋子 氏

## 講座内容

『共感を集めて支援者を増やすためのファンドレイジング講座』

①	10:10～11:10 <1時間> 1. ファンドレイジングとは（体系と意義） 2. 戦略的ファンドレイジング3つのポイント
②	11:20～12:00 <40分> 3. 寄付集め3つのポイント
③	13:00～14:50 <1時間50分> 4. 共感メッセージの抽出 5. 5つの成功事例から学ぶ 6. ネットワークを活かそう！
④	15:05～16:45 <1時間30分> 7. 助成金活用の8つのポイント 8. 質疑応答

## ファンドレイジング講座 アンケート集計結果

No	満足度	講座への意見等
1	4	寄付を集めることの意義、寄付をすることの意義を改めて再確認しました。クラウドファンディング、0円で出来る寄付など、耳新しい事ばかりでした。チャレンジ出来たらと思いました。
2	5	判り易い解説で非常に参考となりました。積極的に取り組むと色々な道があるのが判りました。寄付については、今まではそれ程、期待出来ないと考えていましたが、挑戦すべきかなと思いました。インターネットの活用についても特に！！
3	5	ファンドレイジングの総括的な講座で未知の事項もあり、参考になりました。クラウドファンディングについての講座は興味深く聞けましたし、理解できたと思っています。共感メッセージ[Action]の整理は参考になります。今迄のPR資料を見直してみたいと思います。講義は大変分かりやすく気楽に聞けました、ありがとうございました。
4	4	ファンドレイジングの基礎的なことはとてもわかりやすい講座だったと思います。説明も難しい言い回しは一切なく、とても分かりやすかったと思います。
5	4	成功事例、決済サービス、クラウドファンディング等大変勉強になりました。
6	4	シニア世代の苦手な部分の内容及び、SNSなどの利用などが一部解った。従来からの交流会より→非常に良かったと思います。

No	満足度	講座への意見等
7	4	県税に加え、独自の自立体制を持てる団体になってほしいのだなと感じ、今回の講座を開いて頂き感謝しています。ただ資金と同時にボランティアに参加して頂く人づくり・人さがしが重要と感じています。 県も税の使う中にボランティアの養成を大切に感じてほしいと思います。行政の役割として、ボランティアを支援がしやすい努力をしてください
8	4	当会はボランティア団体です。大変勉強になりました。
9	4	ファンドレイジングの考え方…概要の考え方はわかりました。今後(←寄付が困難)どうやって活動に生かして行くかが課題。 持ち帰って会員全員で討議したい。
10	4	講師のお話も知識や情報源、情報得る目的で有用でした。 副次的な効果として団体間の交流、意見交換もはかれました。 11時前後の「自己紹介」の時間は、自己紹介とするには短すぎ、息抜きには長すぎる。この時間はいらないと思います。 助成金についてのhow toについての話は有用でした。
11	5	クラウドファンディングやクリック募金のことが(少し)分かり、大変参考になりました。
12	3	クラウドファンディングのことは、言葉としては知っているが内容がよくわかりませんでした。今回の研修をきっかけにしてチャレンジして行きたいと考えます。
13	5	参加団体①森林、樹木林の保全・再生活動、②市街地・郊外を中心にした保全、再生活動。①と②を分類したネットワークを作りたいものです。 今回のイベント企画はスバラシイ、感謝申し上げます。ご発展をご祈念申し上げます。
14	4	成功事例から学ぶ5のポイントの考え方(方法)について参加となった。 ファンドレイジング講座に参加した団体名や、プロフィール等の資料があるとネットワークづくりのために役立つと考えます。 助成金活用8つのポイントの<ポイント7>「助成元とのお付き合いを大切に」の説明はとても良かった
15	4	自らのボランティア活動に多忙のため、他の活動に参加できない場合が多かったが、今後は交流を深め活動拡大や寄付活動に生かすよう努めたいと思います。 後半の活用ポイントは大変参考になりました。 大変判り易い講師の講話でしたが、寄付・参加者の拡大が大きな課題です。
16	5	自分達(団体)が一体どこに居るのか、日常的に判らないまま活動を行って来たが、今回の講座参加により、具体的な位置とこれからの方向性を持っていく方法を理解することができたように感じました。 自分達が自分達自身で考え、力と技術を身に付けていく必要がある。助成金と同等に得るものがあつた。 講座の機会を与えてくれた県、及び委員会の配慮にも感謝します。
17	4	時間が長すぎる。 要約された話でも良かったのではないかと。年齢が高いので仕方なかったとは思いますが、後半はとても良かったと思います。
18	4	同じ場所(例えば丹沢)を活動場所としている団体が多くある。 この団体の人々が常に集える、気楽に集まれる場所を行政が中心となって提供してほしい。 例えば七沢の自然保護センターなど検討して欲しい(一部を民間管理)
19	4	時間的にはもう少し短い方が良いと思います。
20	4	内容・説明が分かりやすかった。すぐに役立てないかもしれないが、今後の活動に有意義でした。

No	満足度	講座への意見等
21	4	財団、助成金依頼勉強になりました。寄付金を得る努力をしてみたいと思います。
22	4	クラウドファンディング、0円で出来る寄付など今まで知らなかった資金調達の方法を知る事ができた。 資金調達するためには、自分達の活動の意義やPRポイントなどをしっかり考えておかなければならない事に気づかされた。
23	5	今回の講座、とても勉強になりました。 今後の活動に活用していきたいと思います。
24	4	個人としては、初めての出席であったので、大変参考になった。 環境・水以外の広い範囲での例も聞きたかった。 助成金＝投資という考え方に気づけなかったのが、納得した。
25	5	図面、写真が少し入っていた方が良い。 当会事業展開に相談に乗って頂けますか？(森林・林業の復元)(富士源流から都市部へのサプライチェーンモデル事業をどう進めるか)

## ファンドレイジング講座について 委員からの意見（第33回県民会議）

### （服部委員）

市民事業の中でも議論をしていて、今までは公的なお金を使って28年度までは実施できるが、その後はどうするのかという議論があって、一団体一団体ではなかなか難しいが、例として今やっている団体が一つになって、ネットワークを作って民間企業からお金を集める手法もあるのではないかという話がありまして、そういうところからファンドレイジングをやってみようという話がありました。私も参加させていただいて非常に有意義だったと思いますし、アンケートにもあるように、助成金の意味そのものが、何故助成するのかということが理解できて良かったと思います。

### （坂井委員）

市民事業について今までずっと課題だったことは、事業として自立していかない、独立してやっつけられる力がないということで、それはお金と人だろうということからこうしたことをされているのだと思いますが、お金がないから人が集まらないことも多分あると思います。では何故、お金が集まらないのか、何故、神奈川県で市民事業が他県のように成長しないのかを考えてきましたが、結局、材価が安過ぎてやっつけられないとの意見がありました。神奈川県では材価が安くてやっつけられないから他県で活動しようかと思っているという団体意見もありましたので、材価も市民事業に連動しているのだということを考慮して、今後の展開を考えていただければプラスになると思います。

### （田中座長）

ファンドレイジング講座は大変好評だったようでございまして、今回が初めての取組でしたが、アンケートにもあるように大変参考になったとのこと。是非、こうした機会も使いながら、この後アンケート調査も予定しているとのことですので、各団体のアンケート調査の結果も踏まえて専門員会でご検討をお願いしたいと思います。